

# 港南造形タイムズ

第50号

## 10<sup>th</sup> 全国美術系

## 大学・短期大学合同説明会開催



今年も全国美術系大学・短期大学合同説明会を6月8日(土)に開催しました！！

参加大学・短期大学は28校。当日出席していただいた大学関係者は102名でした。また、資料参加していただいた大学・短期大学は17校になりました。なお、参加者は下記のとおりで、大盛況の合同説明会になりました。

本校生徒	本校保護者	他校生徒	他校保護者	他校教員	計
190	64	95	27	12	388

\*当日はSPスタッフ(40名)が、ブースの設置や大学関係者の案内を手伝ってくれました。

受験を控える私にとって、今回の合同説明会は身近で、そして進路を決めるうえでとても重要なものだった。

私は去年から、この説明会にスタッフとして参加している。スタッフは会場設営や各大学のブース作りのお手伝いなどをする。重い荷物を運んだり、高い所にポスターを貼りつけたりと大変な作業だが、その分そのお手伝い中に先生方と気軽に話しやすく、気になっている大学のことをより詳しく知ることができた。

しかし、別にスタッフでなくても説明会は自分のためになると思う。各大学のことを細かく聞けるのは勿論だが、今までの自分の作品を見せることもできる。先生方に批評して頂き、今の自分の実力を知ることができる貴重な機会だ。私は芸文祭の作品などを見て頂いたが、先生方は作品の質を高めるためのアドバイスを沢山してくださり、志望校に合格するための道のりが具体的に認識できた。

今回得たことを活かして、良い進路に進めるよう努力したい。

3年：西村彩花さん



先日、港南造形高校にて「美術系大学合同説明会」が行われ、私もそこにスタッフとして参加しました。今まではこういうイベントにスタッフとして参加する事に消極的でしたが、最終学年になり、港南造形高校での最後の一年は積極的に色々な事に取り組み学校に協力しようと思ったのが参加の理由でした。そして参加してみて感じたのが、港南生たちの「積極性の高さ」でした。

前々日の会場設営の時にパネルを会場に運び込む作業で、学年を問わず自分に割り当てられた仕事を黙々とこなす生徒の姿がとても印象的に記憶に残っています。自分の仕事が終わっても手を休める事なく、他の作業を手伝いに行く一人一人の姿勢が周りに良い影響を及ぼし、とてもよい雰囲気で作業を進める事が出来ていたと思います。その甲斐もあり、先生が想定していた作業時間より、かなり早く設営作業を終える事ができました。そして、その姿勢は当日においても変わることはありませんでした。Sスタッフとして私は朝から会場準備に参加していましたが、集合時間前でも到着した人から自分のできることを始めていました。当日の説明会では、港南生も他校の生徒も大学の方から話を聞き、積極的に質問をしていたような印象を受けました。自分の作品をみてもらっている生徒も多く、参加者の進路や将来への真剣な想いを感じる事ができました。港南生以外の生徒でも自分の作品を持参している姿を見かけたときは、色んな人が美術の道を志しているのだと感じ、私ももっと頑張ろうと思いました。その後説明会終了後の片付け作業も「誰が何をやる」という振り分けがされていないにもかかわらず、皆自分のできる仕事を積極的に探し、順調に片付けを終えることができました。

今回の説明会は、進路委員会以外のスタッフは自主参加だったにもかかわらずたくさんの生徒が自分の意志でスタッフに名乗りをあげ、こうして学校に協力できたとても良い説明会になったと思います。こういう姿勢で物事に取り組める港南生の一員でとても誇らしいです。とても大変でしたが、説明会が終わると達成感を感じることができ、有意義な時間が過ごせた大学合同説明会でした。 3年：庄司理子さん

## 蒼風会総会開催

### 蒼風会は本校同窓会です

6月23日（日）に蒼風会総会が、本校南館で開催され、来年の創立30周年にむけて新しい役員の方々が選出されました。

また、総会後には食堂において和やかに懇親会が開かれ、多くご出席された恩師の方々との楽しい会話に花が咲きました。

